(壬四)

団体名: 相楽東部広域連合

						(千円)		
No	事業種別	分野	事業名	事業の概要	事業費 (実績額)	交付金 充当額	事業の実施状況 (主な実績等)	自己評価 (事業の効果等)
1	市町村間連携 推進事業	その他	FW機器更新保守事業	様々なセキュリティ対策を行うため、当該機器の保守業務等を 行う (リース契約のため事業費には今年度支払額を記載) 《事業額》3,647千円 《単年度事業額》729千円 《事業場所》相楽東部広域連合総務課 《数量》 Fortigate-101F(初年度基本保守付):2 Fortigate-101Fに係る初年度オンサイト保守:2 LANケーブル/CAT6/準拠/0.15m/ブルー:2	729	309		各町村と連携を図りながら事務を行っており、町村と同等のセキュリティ対策が必須となっていることから、機器保守を実施することにより、年間を通してセキュリティ対策を維持することができた。
2	市町村間連携推進事業	その他	仮想化基盤更新保守事業	連合内部の機密情報管理している仮想化基盤の保守業務等を行う (リース契約のため事業費には今年度支払額を記載) 《事業額》33,098千円 《単年度事業額》5,734千円 《事業場所》相楽東部広域連合総務課 《数量》 別紙1のとおり	5, 734	2, 436	仮想化基盤機器の保守を実施することにより、機器の故障など不測の事態が発生した場合に、速やかに技術員を派遣し、対応することができた。	機器保守を行うことにより、良好な ネットワーク環境で業務を行うことが でき、町村間やその他関係機関との効 率的な連携が可能となった。
3	市町村間連携推進事業	その他	L3スイッチ更新事業	既存L3スイッチのメーカーサポートが終了することから、機器 更新を行う。 《事業額》2,921千円 《事業場所》相楽東部広域連合総務課 《数量》 HPE Aruba 6200F 48G 4SFP+ Switch JP en:2 HPE ファウンデーションケア 9x5 (翌日対応:2 HPE Aruba 10G SFP+ to SFP+ 1m DAC Cable:2	2, 921	1, 241	トが終了することから、OSを更新す	現状と同様のインターネット環境を構築することにより、構成市町村など連合内外との連携を継続することができた。
4	市町村間連携推進事業	その他	広報「れんけい」作成事 業	広報紙「れんけい」の作成 《事業額》3,256千円 《事業場所》相楽東部広域連合総務課 《数量》 20頁×7ヶ月 18頁×5ヶ月	3, 256	1, 374	構成町村が連携し、広報「れんけい」 を発行し、圏域住民への情報発信を 行った。12回/年発行。3,470部	広報「れんけい」は構成町村が連携して情報発信を行う手段であり、行政施策を絡めた特集記事を掲載するなど、 町村と連合が発信したい内容を検討し、効果的な情報発信を行うことができた。
5	市町村間連携推進事業	その他	笠置小学校家庭科室空調 設備設置事業	笠置小学校家庭科室に空調設備を設置する。 《事業額》979千円 《事業場所》笠置小学校 《数量》 エアコン1台	979	416	家庭科室に空調(エアコン1台)を設置したことにより、7月~9月の期間も全児童と教職員が一緒に給食を食べる「ふれあい給食」が実施可能となり、年間を通して実施することができた。	空調設備を設置することにより、年間を通して異学年交流が実施できた。さらに、小小連携合同学図(構成町村の小学校が一校に集まり学習する)についても、熱中症の懸念も軽減したことから、安心して実施することが可能となった。
6	市町村間連携 推進事業	その他	南山城小学校緊急放送設備取替事業	南山城小学校緊急放送設備の取替を行う。 《事業額》6,820千円 《事業場所》南山城小学校 《数量》 ラック型非常用放設備一式	6, 820	2, 987	緊急放送設備一式を取り換えることにより、非常時の緊急放送など児童が安心して学習する環境が整備できた。	緊急放送設備を取り換えることにより、小小連携合同学習時の緊急事態にも対応することが可能となった。
7	市町村間連携 推進事業	その他	笠置小学校給食室室内給 水管改良事業	笠置小学校給食室室内給水管の改良工事を行う。 《事業額》3,124千円 《事業場所》笠置小学校 《数量》 給水管配管工事	3, 124	1, 327	きた。改良延長94m	給水管を改良することにより、同校の 児童のみならず、構成町村児童を給食 を一緒に食べることも可能となり、更 なる学校間の連携を図ることが可能と なった。